

「夏休み」と三育の「夏期講座」も終わり、いよいよ2学期が始まりました。一年で最も長い学期です。季節も、夏から秋、そして冬へと移り変わります。子供たちが楽しみにしている感謝祭やクリスマス、そしてお正月という大きなイベントが目白押しです。子供たちには、季節の変化を楽しみ、充実した学びをしてもらいたいと思います。

今月からしばらく「自信」について考察してみたいと思います。

もし、三育の子どもたちが「自分は価値のある人間だと思いますか」「自分を優秀だと思いますか」と問われたら、どう回答するでしょうか。この二つの質問は、財団法人日本青少年研究所が日米中韓の高校生7,233人を対象に実施した調査の中に含まれているものです。最初の「自分は価値のある人間だと思いますか」との質問に対して「全くそうだ」「まあそうだ」を合わせた回答は、アメリカ人 89.1%、中国人 87.7%、韓国人 75.1%でしたが、日本人は36.1%と著しく低い数字でした。

また「自分を優秀だと思いますか」との質問には、「全然そうではない」「あまりそうではない」を合わせた回答は、日本の高校生は83.2%でしたが、アメリカ人10.2%、中国人32.7%、韓国人53.9%となりました。この結果より、日本の高校生は「自分に価値がある、優れた誇れるものがある」と捉える傾向が極端に低いことが判明しました。

日本人は「自分は優秀である」と堂々と人前で言うことを美德とは考えない文化の中に生きています。そうした文化的影響を考慮しても、日本の若者が自分に対して自信を持っていないことを示しており、驚きを禁じえません。

そもそも自信とはどのような概念なのでしょう。広辞苑によれば「自分の能力や価値を確信すること。自分の正しさを信じて疑わない心」とあります。ある課題が出されたとき、それを遂行できる能力が自分にあると信じ、わたしたちは自信という言葉を用います。一般に日常的場面で私たちは自信が有るとか無いという表現を頻繁に使うにも拘わらず、心理学では「自信」に関する研究はあまり見受けられません。何故かと言えば、「自信」という言葉は、自尊感情、有能感、自己肯定感、さらには自己価値観という概念の構成要因として、あまりにも多様に取り上げられているからです。例えば、自尊感情を測定する尺度として有名なローゼンバーグ尺度の10項目の中に「私には誇れるものがたいしてないと感じる」「時々、自分はまったく駄目だと思ふことがある」という自信に関する項目が含まれています。従って、自分に自信を持っているかどうか自尊感情の高低を左右する重要な要因であることが分かります。

では、この自尊感情の構成要因ともなっている「自信」の形成過程を考えてみましょう。人はいつ頃から「自信が有る/無い」という表現を使うようになるのでしょうか。6-7歳の子どもが「○○に自信がない」と言っているのは滅多に聞くことがありません。大抵の子どもは「できる/できない」で返答してきます。例えば先生が「28引く9はいくつですか」で尋ねた場合、「19」という答えがすぐに分かった子どもは元気よく手を挙げ、正解したならばニコッと笑みを浮かべて得意げな表情を浮かべます。しかし正解が分からないまま先生から指名されてしまうと、じーっと黙っているか、小声で「分かりません」とポツリと言います。つまり低学年の子どもは、自分の能力に関しては「できる/できない」かで、知識に関しては「分かる/分からない」かで判断しています。そしてこのできない体験、分からない体験が積み重なっていくと、いつのまにか自分に自信が持てない青年、そして大人になってしまうのです。このように、自信は自己意識の発達に伴って育っていくと考えられています。そこで、子どもの自己意識の発達過程を追いながら、その過程で子どもはどのように自信を身に付けていくか考えていきたいと思います。

乳児期-自信の萌芽・自己の萌芽

かつてアメリカ人のウィリアム・ジェームスは、自己には主体的側面であるI（主我）と客体的側面であるme（客我）があると提起しました。このIというのは、自分で考えて主体的に行動することであり、meは他者が認識している自分だと理解できます。赤ちゃんは、受動的で生後数か月の間は自他が未分化であると考えられてきました。ところが近年、生まれながらにして赤ちゃんは、知覚的にも対人相互作用においても非常に有能で、環境に自ら働きかける存在であることが明らかになってきています。例えば、生後間もない乳児に対して、実験者が口を開けたり舌を突き出したりした際に、その表情を真似る行動を示すことが報告されています。つまり生まれて間もない赤ちゃんであっても新奇性のある顔に強い興味を示し、その表情を読み取り自ら相手に働きかけようとするのです。

学校カレンダー

◇8月19日(月)

2学期開始

◆ 9月 2日(月)

レイバーデーのため休校

◆ 9月 3日(火)

日程調整のため休校

◆ 9月 5日(木)

法政大学 IGESS 説明会

◆ 9月13日(金)

日能研主催学校説明会

◆ 9月20日(金)

国際基督教大学高校説明会

◆ 9月23日(月)~26日(木)

人生セミナー

◇ 9月27日(金)

ひまわり組:進学説明会

◇10月18日(金)

小6: 中学部進学説明会

◇10月21日(月)

願書配布開始: 内部用

◇10月31日(木)

願書締め切り: 内部用

◇11月 1日(金)

一般用: 小1説明会

願書配布受付開始

◆11月11日(月)

ベテランズデー休校

◆11月12日(火)

日程調整のため休校

◇11月14日(木)

一般願書受付締め切り

次に、客体としての自己の側面は、主体的な自己に比べてかなり遅れて発達します。それを示す有名な実験にマークテストがあります。この実験では、赤ちゃんが寝ている間に頬や鼻に口紅を付けておき、目が覚めたら鏡の前に連れて行きます。すると、1歳ぐらいの赤ちゃんは、鏡に映る自分の姿を自分だと認識できないため、鏡の中の自分を別人だと思って鏡に手を伸ばして触ってみたり、顔を鏡に押し付けたりします。ところが1歳を過ぎる頃から、ようやく鏡に映った姿が本物でないことを認識できるようになり、1歳半頃からは鏡の中の姿が自分だとしっかり認識し、自分の頬に触って口紅を拭おうとします。このことから、1歳半ぐらいから、客体としての自分を意識できるようになると考えられています。このエピソードは、乳児が自分自身を客観的に眺め、客体的存在として自己を捉えることができるようになったことを示す好例です。そして人間は、生来、主体的Iと客体的なmeからなる自己を持っており、それらが環境との相互作用によって発達していくのです。 10月号に続く。 校長 小谷 仁

夏期講座学生ボランティア

夏期講座前半と後半で総勢20名に近い卒業生たちが夏期講座で大活躍してくれました。彼らの助けなしには夏期講座を乗り切れないほど重要な存在となりました。本校を訪れるお客様が学生ボランティアの奉仕する姿を見て、こんなに素晴らしい卒業生がいることに驚き、感心されます。学生ボランティアたちは、本校の誇りであり、卒業してからも彼らの成長を見ることができるのは、教職員の喜びです。

大学進学セミナー

夏期講座中に、原田誠先生による「大学進学セミナー」が行われました。講演のビデオは、YouTubeで見ることが出来ます。毎年変化するのがアメリカの大学入試です。最新の情報にいつも接してもらいたと思います。尚、当日使った資料をご希望の方は、千葉までご連絡ください。

※Youtubeで、「三育学院 大学進学セミナー」と検索すると、ビデオを見つけることができます。

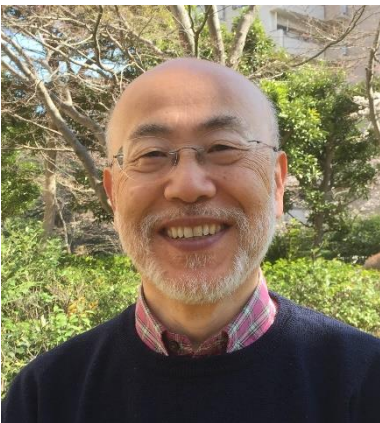
クラスと学校からのアンケート

9月に入ってから、クラスと学校より小・中学部の保護者の皆さんへアンケートをお配りします。本校の教育をより良くするために参考にさせていただきます。アンケートは無記名ですが、**本校からの回答を望む場合には、アンケートに署名をお願いします。**皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。尚、幼稚部に関しては年度末にアンケートを実施します。

休校

9月2日(月)はレイバーデー、**9月3日(火)は日程調整の為に休校**します。

人生セミナー



9月に行われる本校教職員の研修のため日本から来てくださる東海林正樹先生が、子育てに役立つ教育講演会を開いてくださいます。お子さんのお迎えを少し早めてご参加ください。

講師： 東海林 正樹

総題： 「おかれた場所で」

日程： 9月23日(月)・24日(火)

演題： 人生において最も大切なこと

9月25日(水)・26日(木)

演題： 希望の人として

時間： 午後5時30分から1時間程度

「人生には何があるか分からない。何があっても不思議ではない。歩く道がどこであれ、生活の場がどこであれ、生きるその場が少しでも輝く歩みをしたい。そこでしか味わうことのできない経験を、これから歩いていく上での糧にして、私たち自身の花を咲かせたい。そんな願いを込めて、人生の意味を改めて思い巡らすことができればと思っています。」

講師紹介：

1951年12月福島県に誕生、立教大学卒業後、日本通運国際輸送支店2年半勤務を経て三育学院神学科入学、卒業後ゼブンスデー・アドベンチスト教団牧師として勤務。天沼教会、広島各教会で牧師インターンの後、秋田教会、木更津教会、天沼教会勤務、その後東日本教区長、教団総務局長、教団理事長、千葉教会、亀甲山教会の各教会、教団での働きを終え、昨年3月末日で定年退職。現在は社会福祉法人三育ライフ理事長。

奨学金制度

本校には、給付型(返金不要)奨学金制度があります。ご家庭の事情で奨学金をご希望の方は、事務室に申し込み用紙を用意していますので、ご利用ください。

お子さんと保護者の皆さんが本校での学びを続けたいと強く希望しているにも拘らず、経済的理由で勉強を続けられず、お

学校をさらに良くするためのご意見・ご提案を歓迎します。お気軽に声をおかけください。メールでも構いません。

hkotani@saniku.org

校長 小谷仁

mchiba@saniku.org

教頭 千葉学

子どもが本校を去らねばならないとしたら、それはとても残念なことです。本校を去るという決断をする前に、担任、あるいは教頭・校長に、ぜひご相談ください。

図書室（2学期）

■ 2学期のスケジュール

- ◆返却期間： 8月19日（月）～22日（木）
「夏休み前に借りた本」や「夏期講座中に借り、同期間中に返却し忘れた本」の返却期間となります。
- ◆貸出開始予定： 8月26日（月）

プリスクールたんぽぽ組

本校プリスクール4歳児の両クラスが共に定員に達しました。すでにウェイティングリストにも多数のお子さんの名前が載っています。リストに名前を載せている順番で、2020年度5歳児ひまわり組に受験する優先権を与えます。ウェイティングリスト上の希望者数が、ひまわり組受入れ可能数を上回る場合には、来年度ひまわり組一般募集を中止します。尚、ウェイティングリストに名前を載せる条件は、直ぐにでも入園が可能であることが条件となります。名前を載せているのに受験しない、あるいは入園しない場合は、ウェイティングリストから名前を削除します。

幼稚園プリスクールたんぽぽ組・ひまわり組保育参観

9月25日（水）・26日（木）は幼稚園保育参観となっています。ぜひ、クラスで元気に活動しているお子さんの様子を見にいらしてください。詳細は、幼稚園部の通信を参考にしてください。

小・中学部オープンクラス

下記の日程でオープンクラスを行います。ご都合の良い時間に、クラスにおこしください。見学していただく時間は30分くらいを目処にお願いします。できるだけ見学をお帰りの時間に集中しないようにしていただくと、お帰りの時間に混雑せず、普段の帰宅時に近い状態になるかと思えます。お帰りに近い時間での見学は、お勤め帰りの方に譲っていただくと助かります。何卒、ご配慮をよろしくお願い致します。

曜日	オープンクラス実施クラス		曜日	オープンクラス実施クラス	
10月7日（月）	中2		10月14日（月）	小4-1	小6
10月8日（火）	中3		10月15日（火）	小4-2	中1
10月9日（水）	小3-1	小5-1	10月16日（水）	小1-1	小2-1
10月10日（木）	小3-2	小5-2	10月17日（木）	小1-2	小2-2

**注：オープンクラスの間も、駐車はいつものように、学校側や Marilla Avenue をお願いします。
オープンクラスの2週間中も、いつも通り宿題クラブを行います。**

お子さんの多い方は、何度も学校に足を運ぶこととなりますが、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

作文コンクール

作文コンクールの締め切りをお知らせします。

- 『てのひら文庫賞 読書感想文』 8月22日（木）締め切り
- 『ベイスポ 2019年夏休みの思い出』 8月22日（木）締め切り

短期クラス変更に関して

お子さんの習い事などで短期(3週間以上3か月以内)クラス変更を提出された場合、本校は特別に許可することがあります。ただし、ここ数年、所定の人数に達しているクラスが増えており、かつそれらのクラスにウェイティングで名を載せている一般のお子さんや、クラス内でクラス変更を待っているお子さんもいる状況となっています。一人の短期クラス変更で、それらの待っているお子さんたちの学習機会が失われることを、本校は重く受け止めています。

そこで、今年度からは、「**短期クラス変更を希望する場合、元のクラスに戻れないことがあることを納得の上であるなら、クラス変更を許可する場合があります**」に変更します。戻れない場合には、クラス内のウェイティングリストで元のクラスに戻るのを待つこととなります。

お子さんのお迎え

本校では、お子さんの安全のために、「保護者がクラスまでお子さんを迎えに来ること」を原則としています。駐車している車の所までお子さんに来させるようなことはしないでください。ご協力をよろしくお願い致します。

お迎え時の駐車について

すでにメールでお知らせしましたが、お子さんを迎えにいらしたときには

- ① 小さなお子さん（弟妹さんを含む）をお持ちの保護者の皆さんは、Eastus Drive の学校側道路ならびに駐車場に駐車してください。すでに一杯の場合には、Marilla Avenue 沿いに駐車してください。
 - ② ①以外の保護者の皆さんは、Marilla Avenue 沿いに駐車してください。
- 詳細は、「登下校に関する決まり」の裏面をお読みください。ご協力をお願いいたします。

下校時間

本校の方針は、「保育・授業後は速やかに静かに帰宅する」となっています。これは子供たちの安全と近隣の方々への配慮を考えてのことです。

学校のすべてのゲートは、午後7時30分に閉じます。それ以後、学校から帰宅する場合には、倉庫を通過して外に出るようお願いします。

近隣との良い関係を築くために

本校の協力要請に対して、保護者の皆さん、そして子供たちが誠実に対応してくださっていることを心より感謝いたします。今後も引き続きご協力をお願い致します。配偶者の方(日本語を読めない方には特にお願いします)、また送り迎えをしてくださる方にもお伝えくださいますようお願いいたします。

ご協力頂きたいこと

- ① 住宅地では、ゆっくりと安全に運転しましょう
- ② 駐車場内、道路の学校側に駐車しましょう
- ③ 保育・授業・宿題クラブ後は直ちに帰宅しましょう
- ④ 学校内・駐車場・近隣の道路などでは、(特に6時半以降は)静かにしましょう
- ⑤ 近隣の方々に良い印象を持っていただけるよう心がけましょう

Eastus Drive の駐車場や、学校側の道路に駐車してください。

お子さんの安全に関して

お子さんの安全を守る上でお知らせしたいことがあります。保育・授業前と後でのお子さんや弟妹さんの安全は、保護者の責任となりますが、警備員や教師が最近見かけた光景は、保護者同士で話をしているときに、

- 子供が、木に登っているのを許している
- 子供が、正面ゲートや校舎横ゲートから出ていくのに気が付いていない
- 子供が、幼稚部遊具の遊具やフェンスを揺らす、登る

などです。お子さんの安全を確保するために、お子さんを保護者の管理下に置いてくださるようお願いいたします。

安全性を高めるために

ここ数年、Zuca と呼ばれる四輪付きの頑丈なバッグで本校に通うお子さんが増えてきました。四輪が付いているので、お子さんがそれに乗ったり、引っ張って走ったりして教室に向かう姿を見かけていましたが、小さなお子さんにぶつかりそうになる事態が発生していたようです。教師たちは、「危険なのではない」というように、すでに子供たちに伝えました。保護者の皆さんにも、お子さんが Zuca に乗ったり、引っ張って走ったりしないように、ご指導をお願いします。

三育校舎購入基金

本校が1982年7月にマウンテンビュー日本人教会で設立されて今年で37年となります。これまで幾つかの学区の校舎を借りて運営を行ってききましたが、そろそろ自前の校舎が必要な時期に至ったのではないかと考えています。本校理事会はすでに三育校舎購入基金を設けており、ご寄付等を積み立ててきました。「企業からの募金」や「募金を喜んでくださる方々」に関して情報がありましたら、ぜひお知らせください。ご協力をよろしくお願いいたします。

三育クワイア

三育の関係者を対象に、第2・4火曜日にクワイア(合唱隊)の練習を行っています。

時間:10:30am-12:30pm

場所:Campbell Seventh-Day Adventist Church (Campbell Ave と San Tomas Expy の角)

歌に興味のある方はこの機会に参加してみませんか?(経験は問いません)みんなで楽しく練習しています。見学ご希望の方は sanikufamilychoir@gmail.com までご連絡下さい。

英語による無料バイブルスタディー(2学期より再開します)

英語による無料バイブルスタディー

本校は、保護者向け無料「英語によるバイブルスタディー」クラスを行っています。肩の凝らない楽しい勉強ですので、英語を使う機会を増やしたい方、聖書に興味のある方はどなたでも、どうぞ気軽にご参加ください。本校の保護者でなくても参加できますので、お友達をお誘いください。

Bible Study in English (講師:Filipe Ferreira)	毎週月曜日	3:45pm~ 4:45pm
English through the Bible(講師:鈴木晋平)	毎週水曜日	3:45pm~ 4:45pm
Bible Study in English (休止中:参加希望者2名以上あり次第再開)	毎週木曜日	6:15pm~ 7:15pm

ご希望の方は前もって事務にご連絡ください。

クラスの無い日もありますので、参加ご希望の方、またご質問のある方は事務までお問い合わせください。

三育学院サンタクララ校ホームページ

本校は、大切な情報をホームページに出来るだけ早く載せるように心がけています。定期的に本校ホームページをご覧いただけると、様々な事務手続きの締め切り、本校の重要情報などを見逃すことがないと思います。どうぞご利用ください。ホームページのアドレスは www.saniku.org です。

三育学院サンタクララ校フェイスブック

幼稚部・小中学部のクラスや遊んでいる様子などを載せていますので、ぜひご覧ください。本校のホームページからフェイスブックに行くことができます。本校フェイスブックのフォロワーになっていただきたいと思っております。

現在(2019年8月15日)フォロワー数は684人です。

<https://www.facebook.com/SanikuSantaClara/>

外務省「海外安全アプリ」

外務省は海外在留邦人の安全を守るために、スマートフォンにダウンロードできるアプリを開発し、それを使って旅行（3ヶ月以内）や在留（3ヶ月以上）の届けをするようにと勧めています。アプリで滞在先半径100kmの危険情報を入手することもできます。ぜひダウンロードして、ご活用ください。アプリの名前は「外務省 海外安全アプリ」です。

領事出張サービス

領事出張サービスでは、パスポート、各種証明、在外選挙登録申請などの受付・交付等を行います。

2019年4-12月の領事出張サービスは以下のとおりです。

是非、ご利用ください。

（現時点の予定であり、今後変更が生じる可能性があります。事前に必ず領事館ホームページをご確認ください。）

◇カリフォルニア州サンノゼ市

申請のみ : 2019年 9月26日（木）

交付のみ : 2019年 11月13日（水）

時間 : 午前10時30分～午後3時、あるいは4時（webでご確認ください）

※各出張サービスの詳細については、会場等が確定次第、ホームページ及びフェイスブックに掲載致します。

※出張サービスでは、例えば現金及び小切手は使用不可、マネーオーダーのみのお支払いとなるなど取り扱いが異なりますので、必ず詳細ページをご覧ください。

※「申請日」と「交付日」が分かれております。申請日に交付、交付日に申請を行うことはできません。

※「サンノゼ会場で旅券申請を受け付ける場合、サンフランシスコ総領事館での交付は最短で2週間後となります。

※在留届をまだ出されていない方や住所変更などがある場合は、事前に在留届の手続きをするようお願い致します。（インターネットからの届出が便利です。）

●問い合わせ先

(415)780-6000（内線6097～6099）

ホームページ：http://www.sf.us.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

法政大学：英語学位コース ICESS

法政大学には、英語のみの授業で学位を出すプログラム ICESS があります。（詳細はインターネットで検索してください）本校の中学部卒業生で、現地校（高校）を卒業した学生に関しては、本校が法政大学に推薦できるようになりました。興味のある方は、ぜひ校長までお尋ねください。

9月5日（木）の午後1時半より、本校メディアセンターで法政大学の関係者がプログラムを紹介します。興味のある方はぜひご参加ください。

日能研主催学校説明会

日能研主催により、学校説明会が行われます。奮ってご参加ください。

開催日 : 9月13日（金）

場所 : 三育学院サンタクララ校メディアセンター

時間 : 9:45am～10:00am 受付

10:00am～11:00am 基調講演 どこが違う「私立と公立」、「中学受験と高校受験」、「男女別学と共学」

11:00am～11:30am 学校紹介

11:30am～12:00pm 個別相談

参加校 : サレジオ学院（神奈川県にあるカトリック系男子進学校）

清泉女学院（神奈川県にあるカトリック系女子校）

栄東（埼玉県 N01 の進学校）

国際基督教大学高校説明会

国際基督教大学高校の学校説明会が行われます。平日の午後に行われる理由は、生徒の参加を強く希望しているからです。

お子様と一緒にご参加ください。

開催日 : 9月20日（金）

場所 : 三育学院サンタクララ校メディアセンター

時間 : 4:00pm～4:30pm 受付

4:30pm～5:50pm 説明会

申込 : https://icu-h.ed.jp/news/archives/190625_002096.html

名古屋国際中学校・高等学校

校長の推薦で、受験者は北米在住中に書類審査のみで合否判定を受けることができ、帰国前に進学先が決められます。興味のある方は、校長までご連絡ください。